

■ 海外からの発言団体の紹介

●韓国 平和と統一を開く人々

「平和と統一を開く人々」は、朝鮮半島の平和と自主平和統一の実現をめざして 1994 年に設立された。韓米日のミサイル防衛・三角軍事同盟作りを阻止する活動や、朝鮮半島の恒久平和のための平和協定締結と朝鮮半島非核化の活動を展開しているまた、駐韓米軍の撤収を求め、韓米合同軍事演習に対する抗議行動や平澤米軍基地拡張反対闘争、済州海軍基地建設反対闘争などに取り組み、活発に反基地運動を推進してきた。安倍政権による戦争法制一集団的自衛権行使容認に対しては、会員を日本に送り、国会前での抗議行動を共にしている。今回の岩国行動にはコ・ヨンデさん（共同代表）とユ・ジョンヨプさんが参加。

●フィリピン ミグランテ日本支部

「ミグランテ」は世界各地に存在するフィリピン人移民の生活と権利を守るためにフィリピン人自身の手によって結成された国際ネットワークであり、同時に BAYAN（フィリピン新民族主義者同盟）の構成団体として、本国での運動と結びついてフィリピンにおける民族解放と真の民主主義の実現のための運動を進めている。フィリピン民衆は 1991 年に米軍基地の撤去を実現した。しかし、合同軍事演習などを口実に再び米軍が舞い戻っている。このかんのフィリピン政府は、昨年 4 月に米国との間で「米比防衛協定強化協定」を締結し、あわせて日本との軍事協力を加速させており、これに対する民衆のたたかいが続けられている。

●スコットランドから スコットランド核軍縮キャンペーン

スコットランドにはイギリスで唯一の核基地（ファスレーン海軍基地／核ミサイルを搭載した原子力潜水艦の母港）が置かれており、これは昨 2014 年のスコットランドの独立をめぐる住民投票の際にも争点のひとつとなった。「核軍縮キャンペーン」（CND）は「イギリスの核兵器全廃と、世界の核兵器廃止」、「大量破壊兵器や無差別殺害兵器の廃止」、「非核の、より軍縮された、より安全なヨーロッパ」、「原子力産業の閉鎖」を掲げて国際的にも活発に活動している。今回の岩国行動には来日中のジャネット・フェントンさんとデビット・マッケンジーさんが参加。お二人は同時に他の市民団体でも活躍している。